

## 議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	平成30年度第12回 政策会議
開催日	2018年(平成30年)12月26日(水) 8:35~9:21
場 所	本庁舎6階 庁議室
出席者	鈴木市長, 小野副市長, 宮治副市長, 平岩教育長 (政策会議委員) 総務部長, 企画政策部長, 財務部長, 防災安全部長, 市民自治部長, 生涯学習部長, 福祉健康部長, 保健所長, 子ども青少年部長, 環境部長, 経済部長, 計画建築部長, 都市整備部長, 道路河川部長, 下水道部長, 市民病院事務局長, 消防局長, 教育次長, 教育部長, 議会事務局長, 監査事務局長, 農業委員会事務局長, 選挙管理委員会事務局長
議 事	(1) 報告・情報提供等 ア 平成31年度施政方針について(企画政策部) イ 平成32年度国の施策及び予算に関する提言について(企画政策部) ウ 第76回都市問題研究会の開催について(企画政策部) エ 平成31年度予算の示達日等について(財務部) オ 生物多様性シンポジウムについて(都市整備部) カ 下水道管路における主要な事業の進捗状況について(下水道部) キ 第19回統一地方選挙の執行について(選挙管理委員会事務局)
内 容	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 報告・情報提供等 ア 平成31年度施政方針について (説明者: 企画政策部長) □企画政策部長から, 資料に基づき情報提供が行われた。 《内容》 平成31年度施政方針の策定に当たり, 施政方針構成(案)及び調整日程を情報提供するとともに, 今後予定している照会等への対応について協力を依頼するもの。 《主な意見等》 なし。 イ 平成32年度国の施策及び予算に関する提言について

<p>内 容</p>	<p style="text-align: right;">(説明者：企画政策部長)</p> <p>□企画政策部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>≪内容≫</p> <p>1 1月30日に神奈川県市長会に提出した、「平成32年度国の施策及び予算に関する提言」に係る本市の要望事項について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>○各部局の所管業務において、市議会などで、国に要望していくというような答弁が必要となる場合があると思う。地方自治法上は、市が独自に国に要望していく仕組みはなく、市長会を通して要望するという仕組みになっているものである。そのことを理解し、本制度を活用していただきたい。また、各分野の協議会等を通じて、国に意見等を出す場合もあると思う。幹部職員として、本制度での要望内容については、意識をしていただきたい。</p> <p>ウ 第76回都市問題研究会の開催について</p> <p style="text-align: right;">(説明者：企画政策部長)</p> <p>□企画政策部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>≪内容≫</p> <p>社会経済情勢が急激に変化し、地方行政が直面する問題が複雑かつ多様化するなかで、柔軟かつ適切に対応する知識を習得し、以って市民生活及び市政運営の向上に資することを目的に、市職員等を対象に「第76回都市問題研究会」を開催することについて周知するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>○神奈川県と横浜銀行がSDGsで連携するとの報道があった。本市の今後の取組予定はどのようなになっているのか。</p> <p>⇒今回の都市問題研究会のテーマであるSDGsは、国連で採択された、17の目標と169のターゲットから構成され、持続可能な社会を実現するための開発目標である。行政が取り組むべき新しい事業が定められているという内容ではない。本市としては、市政運営の総合指針の改定の際に、われわれが取り組んでいることが、SDGsとどう関わりがあるかを考えていくことを想定している。</p> <p>○今回の都市問題研究会は、申し込みが必要か。</p> <p>⇒すでに各部局に総務課経由で出席者の報告を依頼している。</p> <p>⇒総合指針の改定前に、各部局において個別計画の策定があれば、S</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>D G sの目標とターゲットの中で、どこに位置づけられるのかという視点をもっておいていただきたい。また、各部局の個別計画については、しっかりとSD G sの視点を意識していただきたい。また、市全体の取組を示していないが、各部局においてもボトムアップで意識をしていただきたい。</p> <p>○神奈川県も内閣府からSD G s未来都市及び自治体SD G sモデル事業の選定を受けている。そのメリットは何か。メリットがよくみえない。</p> <p>⇒SD G sの取組については、未来都市やモデル事業などの選定により、まず国で推進し、浸透させていかなければいけない。国の予算は、地方自治体の取組に対して、それらを選定し、財源措置をするという形式である。SD G sの取組を進めるに当たり、国からの補助があるというメリットはある。一方で国は、地方の先進的な取組を吸い上げて、成功事例の普及展開を行うものである。</p> <p>○17の目標全部に取り組まなければいけないのか。</p> <p>⇒17の目標全部に取り組むという形ではない。</p> <p>○SD G sは、各部局の取組において、何かしら関係するものであり、関係しないということはない。新しいことに必ず取り組まなければならないものではないが、今後の施策の物差しとしては役立つものである。SD G sの取組において、横浜市や鎌倉市は先進的な取組をしているものである。</p> <p>エ 平成31年度予算の示達日等について  (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>≪内容≫  平成31年度当初予算の示達を平成30年12月28日に行うこと、また今後の予算編成スケジュールについて情報提供するもの。</p> <p>≪主な意見等≫  なし。</p> <p>オ 生物多様性シンポジウムについて  (説明者：都市整備部長)</p> <p>□都市整備部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>≪内容≫  2018年6月に策定した「藤沢市生物多様性地域戦略」について、</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>その策定記念事業として、シンポジウム「生きものの恵みをいっぱい感じるまち藤沢にするために」を開催することについて情報提供するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>カ 下水道管路における主要な事業の進捗状況について (説明者：下水道部長)</p> <p>□下水道部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>下水道管路における主要な事業である「善行地区の浸水対策事業」及び「江の島東ポンプ場圧送管関連改築事業」における進捗状況について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>○12月11日に新圧送管に切り替えを完了とあるが、今回設置したものは仮設で、恒久的な管を改めて設置するというのか。</p> <p>⇒これまで江の島大橋に設置する協議はしてきているが、オリンピックに向けた工事のため、現在は難しい。今後、江の島大橋に設置を検討するが、難しければ、人道橋（弁天橋）への設置も検討することになる。</p> <p>キ 第19回統一地方選挙の執行について (説明者：選挙管理委員会事務局長)</p> <p>□選挙管理委員会事務局長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>平成31年4月に執行される第19回統一地方選挙に関する情報提供及び、これまで分庁舎1階に設置していた期日前投票所を、本庁舎1階ラウンジに移設することについて報告するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>○本庁舎1階のラウンジに設置している椅子とテーブルの一部は残るか。</p> <p>⇒ほとんど置けなくなる可能性が高いので、事前周知をしっかりと行いたい。</p> <p>○期間中は、ラウンジを全部使用できないという理解でよいか。</p> <p>⇒そのとおりである。</p> <p>○コンビニの売り上げが落ちるかもしれない。コンビニとラウンジ利</p>
------------	--

内 容	<p>　　用者への対応について確認したい。</p> <p>⇒市民向けには周知していくが、コンビニへの対応は、まだ行っていない。</p> <p>○コンビニ前にパーテーションなどが設置されると、圧迫感がある。</p> <p>　　コンビニには丁寧に説明した方がよい。</p> <p>⇒対応する。</p> <p>4　その他</p> <p>5　閉会</p>
-----	---